

医療スタッフの先生方へ

<心不全治療> サムスカ 導入入院のしおり

(案)



帝京大学医学部附属病院
循環器内科

心不全患者さんのご紹介について

■ 次のような患者さんでお困りでしたらご紹介下さい
約1週間の入院で症状・状態の回復を図り、お返しいたします。

- 1) **心不全が疑われる**
- 2) **浮腫所見**があり、悪化が疑われる
(呼吸苦、体重増加 (+3kg) 等)
- 3) 利尿薬の増量を検討中である
- 4) 腎機能悪化が疑われる (BUN \geq 25)
- 5) 一度入院を検討した方がよさそう

■ 心不全における利尿薬

心不全の浮腫（うっ血所見）治療には、利尿薬が用いられます。
既存の利尿薬は電解質排泄を伴いますが、腎集合管に働き、
水のみを排泄させる、水利尿薬（サムスカ）の使用経験が増えています。
サムスカは、高い利尿効果、血行動態に影響が少なく、
腎機能悪化抑制等の特長があります。
但し、入院下で処方開始できるお薬です。

■ ご連絡先

帝京大学医学部附属病院 循環器センター
担当医師：循環器内科 上妻 謙 渡邊 雄介 片岡 明久
TEL: 03-3964-1211 FAX: 03-3964-6022